

症状別一覧

1. 不具合症状別トラブルシューティング

<注意>

不具合症状を把握し、該当するフローチャートに従って点検する。

不具合症状	点検箇所	参照ページ
エンジン回転時または停止時、ドアコントロールスイッチを押したとき開閉作動しない	1. スライドドアハーフオープンストツパコントロールASSY 2. スライドドアクローザコンピュータ 3. パーキングブレーキスイッチASSY 4. ニュートラルスタートスイッチASSY 5. ストツプランプスイッチ 6. ドアコントロールスイッチASSY (D席操作SW) 7. リヤドアワイヤNO.2 8. コンピュータワイヤ 9. ワイヤハーネス	05-897
アシスト作動しない (ドアコントロールスイッチでは正常に作動する)	1. スライドドアロックリモートコントロールASSY 2. スライドドアモータASSY 3. スライドドアクローザコンピュータ 4. リヤドアワイヤNO.2 5. コンピュータワイヤ 6. ワイヤハーネス	05-911
ワイヤレス機能のみ作動しない	1. ワイヤレスドアロックコントロールシステム 2. スライドドアクローザコンピュータ 3. インストルメントパネルジャンクションブロックASSY (ボデーECU) 4. リヤドアワイヤNO.2 5. コンピュータワイヤ 6. ワイヤハーネス	05-914
スライドドア開閉作動中に挟み込み防止機能が作動する	1. スライドドアクローザコンピュータ	05-919
ブザー吹鳴しない	1. スライドドアクローザコンピュータ 2. パワースライドドアワーニングブザーRH 3. コンピュータワイヤ	05-951

エンジン回転時または停止時、ドアコントロールスイッチを押したとき開閉作動しない

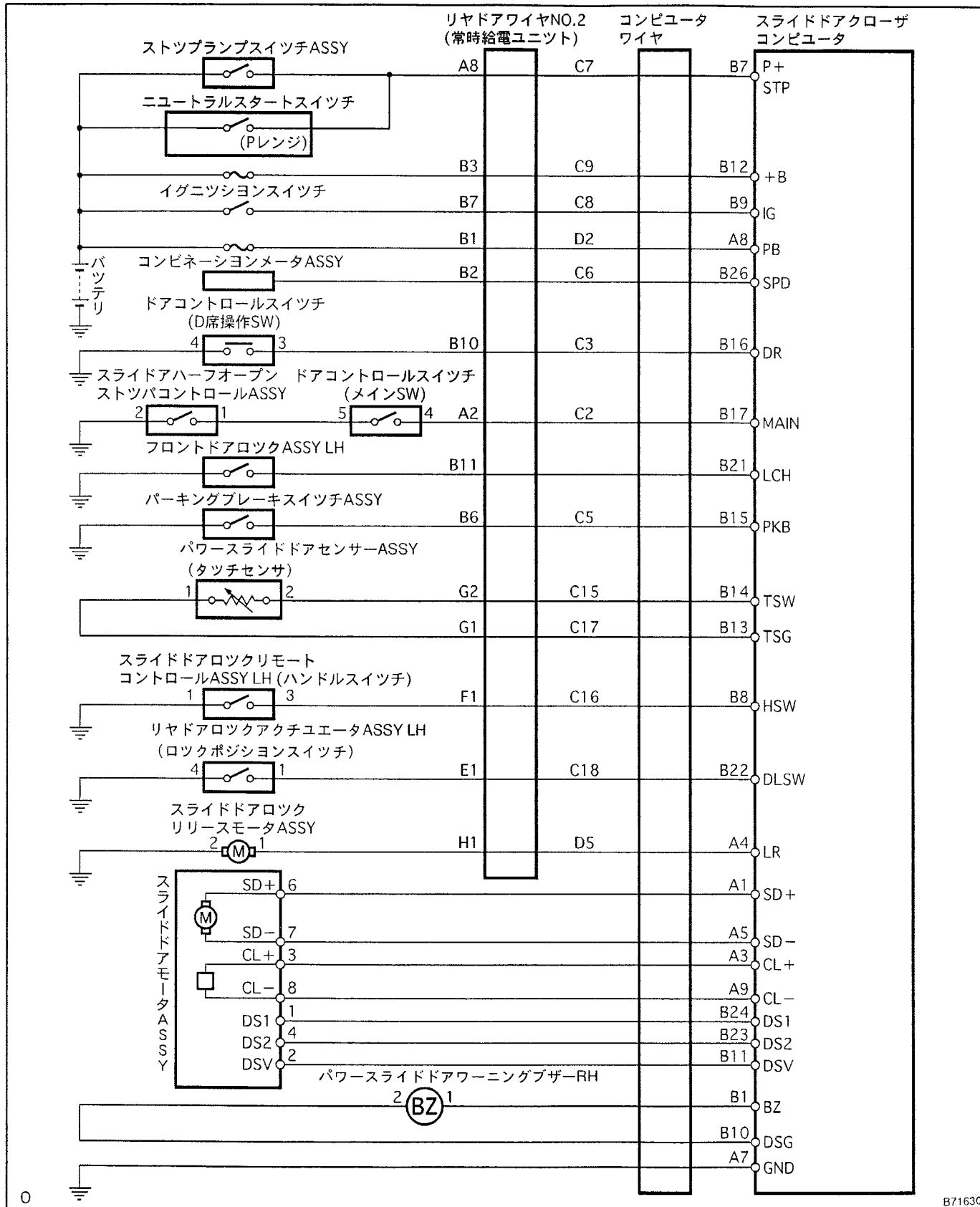
回路解説

パワースライドドアはスライドドアクローザコンピュータが制御し、スライドドアモータを駆動する。

<参考>

前点検による自己診断モード点検を行い、コードが出力しない場合にこのフローチャートを行う。

配線図



点検手順

1	基本機能点検
---	--------

(a) エンジン回転時の作動条件

- (1) バッテリ電圧 11 V 以上
- (2) 電気式ドアロックシステムが正常に作動する
- (3) 車速 3 km/h 以下で、シフトレバー P レンジまたはフットブレーキを踏むか、パーキングブレーキを引くかのいずれかの条件成立時
- (4) ドアコントロールスイッチ ASSY (メイン SW) ON (突出している)
- (5) フューエルリッド閉 (フューエルリッド開検出スイッチ ON 時)
- (6) スライドドアが UNLOCK (ポジションスイッチ ON 時)
- (7) パワースライドドアセンサー (タッチセンサ) 断線検出状態でない

(b) エンジン停止時の作動条件

- (1) バッテリ電圧 11 V 以上
- (2) 電気式ドアロックシステムが正常に作動する
- (3) ドアコントロールスイッチ ASSY (メイン SW) ON (突出している)
- (4) フューエルリッド閉 (フューエルリッド開検出スイッチ ON 時)
- (5) スライドドアが UNLOCK (ポジションスイッチ ON 時)
- (6) パワースライドドアセンサー (タッチセンサ) 断線検出状態でない

(c) 基本作動

- (1) スライドドアが全開または全閉の状態ではドアハンドルをアシスト操作したときブザーが約 0.1 秒間 (閉作動中は 0.1 秒間吹鳴後、作動中断続して) 吹鳴しスライドドアが開または閉作動を行うことを点検する。

<注意>

チャイルドロックプロテクタが LOCK 状態のときインサイドハンドルでスライドドア開 (アシスト) 作動はできない。

<参考>

- ・ モーター作動音はするがスライドドアが作動しない (ロックは解除されるがドアが開かない) 場合は A へ
- ・ 全く作動しない場合は B へ
- ・ 電気式ドアロックシステムが正常に作動しない場合は C へ

A

手順15へ

C

電気式ドアロックシステムへ (要領は05-709参照)

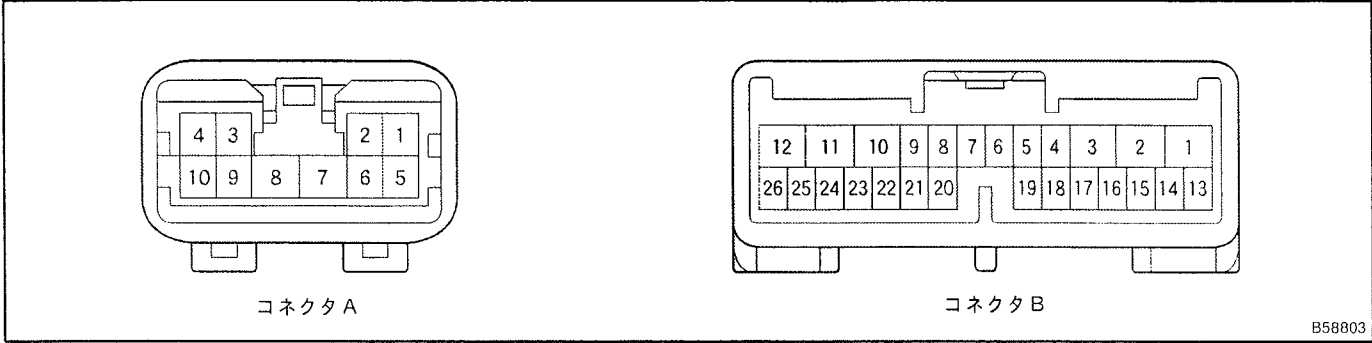
B

2

スライドドア クローザ コンピュータ点検

SST 09082-00030, 09083-00150

(a) 電圧点検



- (1) スライドドアクローザコンピュータのコネクタA、Bを切り離す。
- (2) SST（トヨタエレクトリカルテスター）を使用して、スライドドアクローザコンピュータ車両側コネクタ各端子とボデーアース間の電圧および導通を点検する。

基準：

端子番号	基準
A 8⇔ボデーアース	11.5-14V
B 12⇔ボデーアース	11.5-14V
A 7 ⇔ボデーアース	導通あり

OK

手順6へ

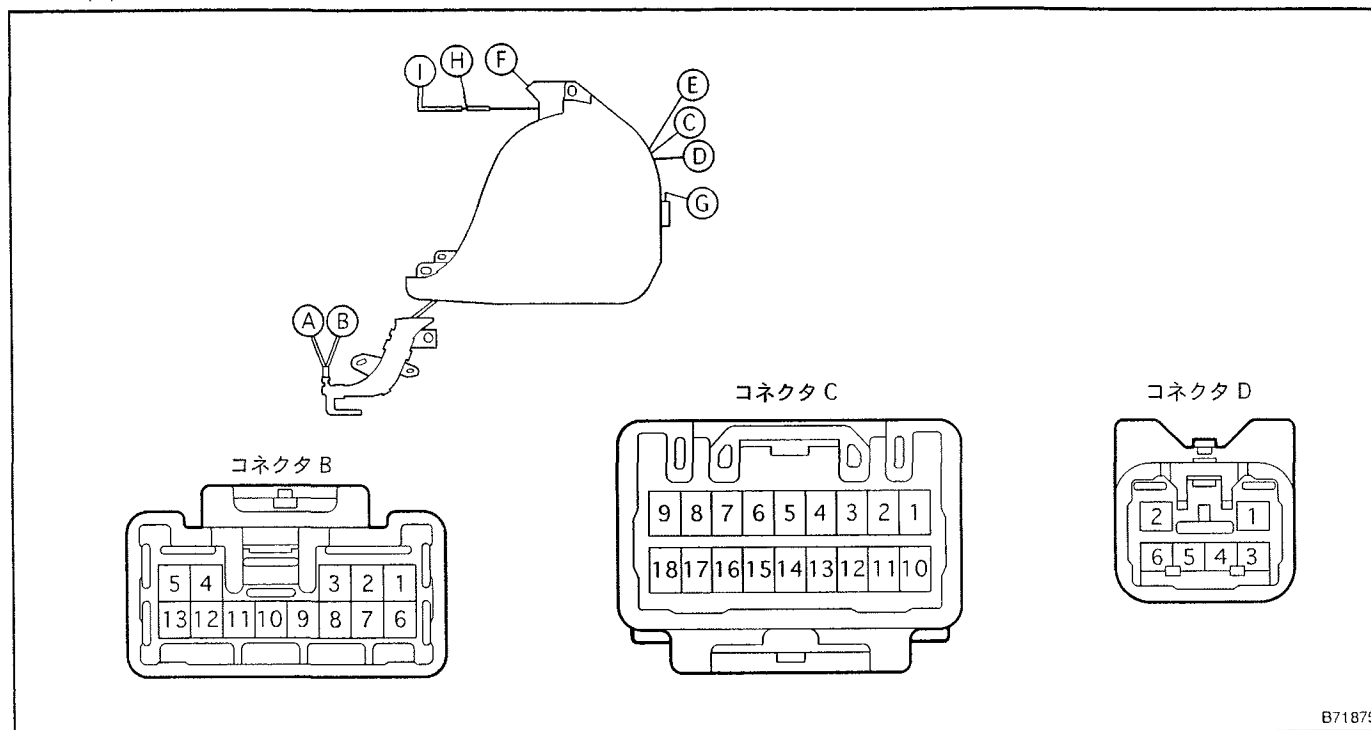
NG

3 リヤドアワイヤ NO.2単体点検

SST 09082-00030, 09083-00150

(a) 導通点検

(1) リヤドアワイヤ NO. 2 のコネクタ B、C および D を切り離す。



(2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、リヤドアワイヤ NO. 2 のコネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号	基準
B 1 ⇔ D 2	導通あり
B 3 ⇔ C 9	導通あり

NG

リヤドアワイヤ NO.2修理または交換

OK

4

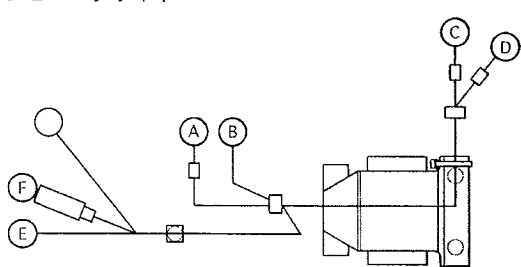
コンピュータ ワイヤ単体点検

SST 09082-00030, 09083-00150

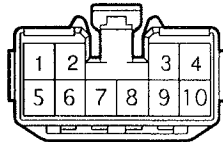
(a) 導通点検

(1) コンピュータワイヤのコネクタC、DおよびスライドドアクローザコンピュータのコネクタA、Bを切り離す。

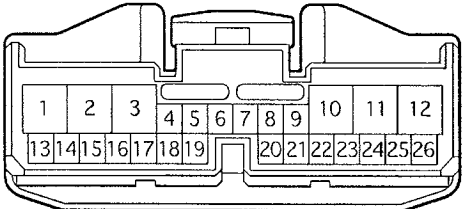
コンピュータワイヤ



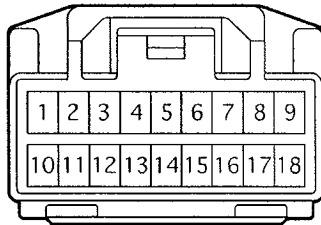
コネクタA



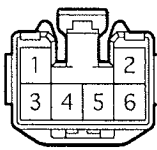
コネクタB



コネクタC



コネクタD



B71876

(2) S S T（トヨタエレクトリカルテスター）を使用して、コンピュータワイヤ側コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号	基準
C 9 ⇄ B 12	導通あり
D 2 ⇄ A 8	導通あり
A 7 ⇄ ボデーアース	導通あり

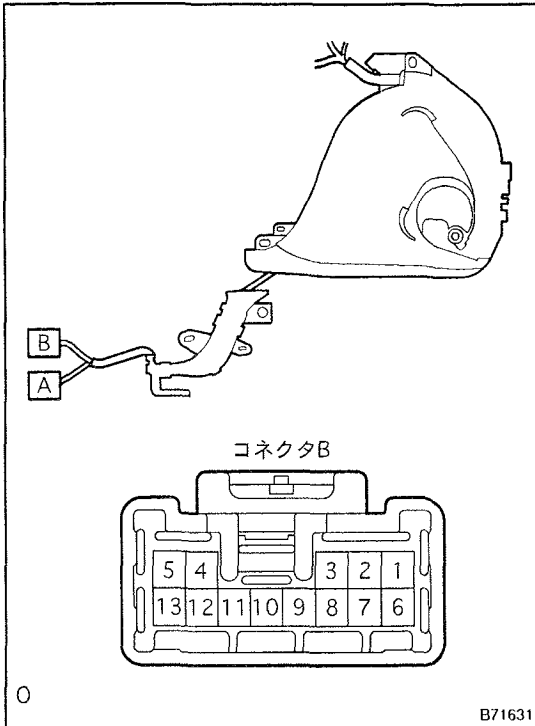
NG

コンピュータ ワイヤ修理または交換

OK

5 ワイヤハーネス点検

SST 09082-00030, 09083-00150



(a) 電圧点検

- (1) リヤドアワイヤNO. 2のコネクタBを切り離す。
- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、リヤドアワイヤNO. 2 車両側コネクタ各端子とボデーアース間の電圧を点検する。

基準：

端子番号	基準
B 1 ⇄ ボデーアース	11.5～14 V
B 3 ⇄ ボデーアース	11.5～14 V

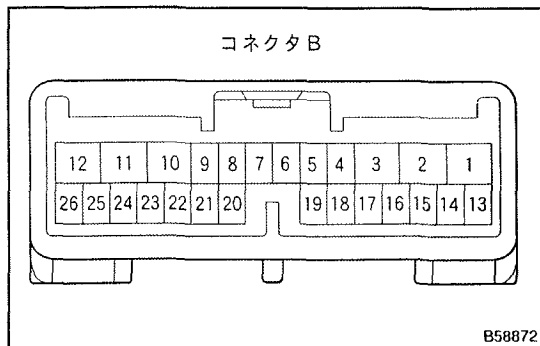
NG

ワイヤハーネスまたはコネクタ修理または交換

OK

6 スライドドア クローザ コンピュータ点検

SST 09082-00030, 09083-00150



(a) 導通点検

- (1) スライドドアクローザコンピュータのコネクタBを切り離す。
- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、スライドドアクローザコンピュータ車両側コネクタB 17 端子⇄ボデーアース間の導通を点検する。

基準：

端子番号	測定条件 (フューエルリッド閉状態)	基準
B 17⇄ボデーアース	ドアコントロールスイッチ (メインSW) を押したとき	導通あり
B 17⇄ボデーアース	ドアコントロールスイッチ (メインSW) を押さないとき	導通なし

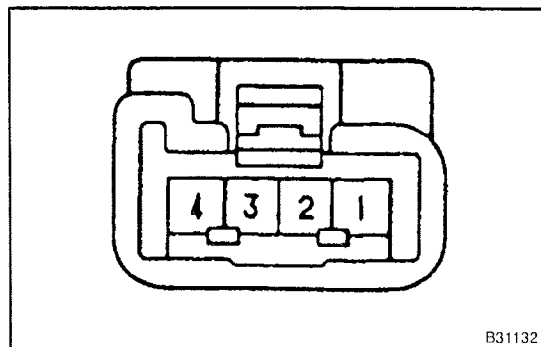
NG

他のフローチャートへ (要領は05-941参照)

OK

7 ドアコントロールスイッチASSY単体点検 (D席操作SW)

SST 09082-00030, 09083-00150



(a) 導通点検

- (1) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、コネクタ 3 端子⇔4 端子間の導通を点検する。

基準:

端子番号	測定条件	基準
3⇔4	スイッチ未操作時 (OFF)	導通なし
3⇔4	スイッチを押したとき (ON)	導通あり

(b) イルミネーション点検

- (1) コネクタの 1 端子にバッテリーのマイナス、2 端子にバッテリーのプラスを接続したとき、ドアコントロールスイッチ (D席操作 SW) のイルミネーションが点灯することを点検する。

NG

ドアコントロールスイッチASSY交換 (D席操作SW)

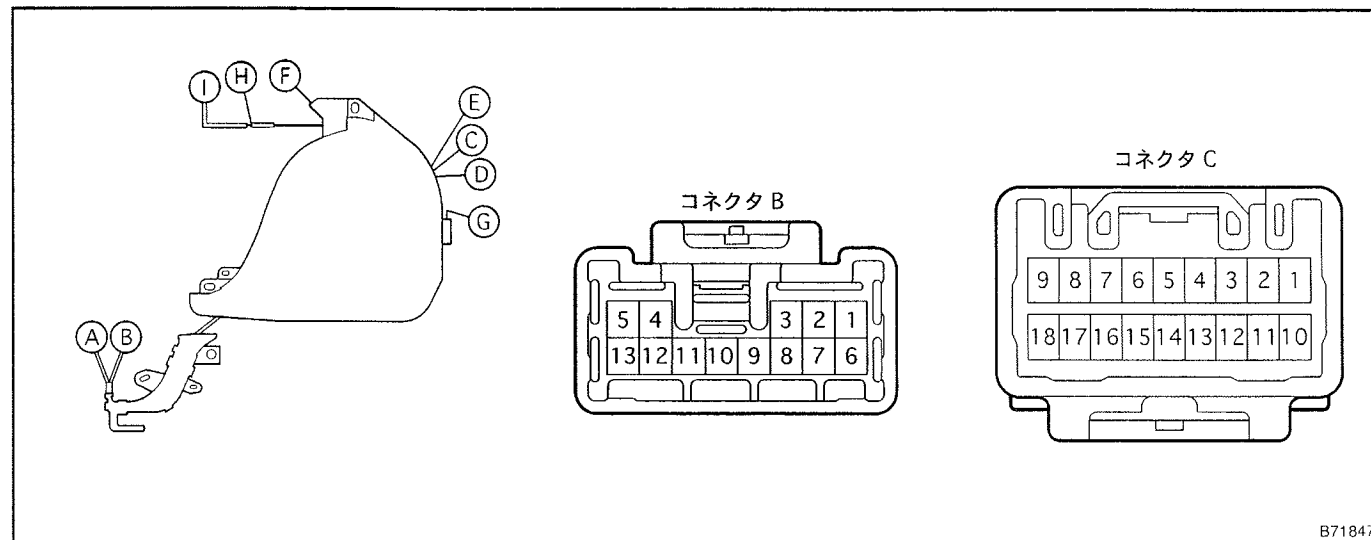
OK

8 リヤドアワイヤ NO.2 単体点検

SST 09082-00030, 09083-00150

(a) 導通点検

- (1) リヤドアワイヤ NO. 2 のコネクタ B および C を切り離す。



- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、リヤドアワイヤ NO. 2 のコネクタ各端子間の導通を点検する。

基準:

端子番号	基準
B 10⇔C 3	導通あり

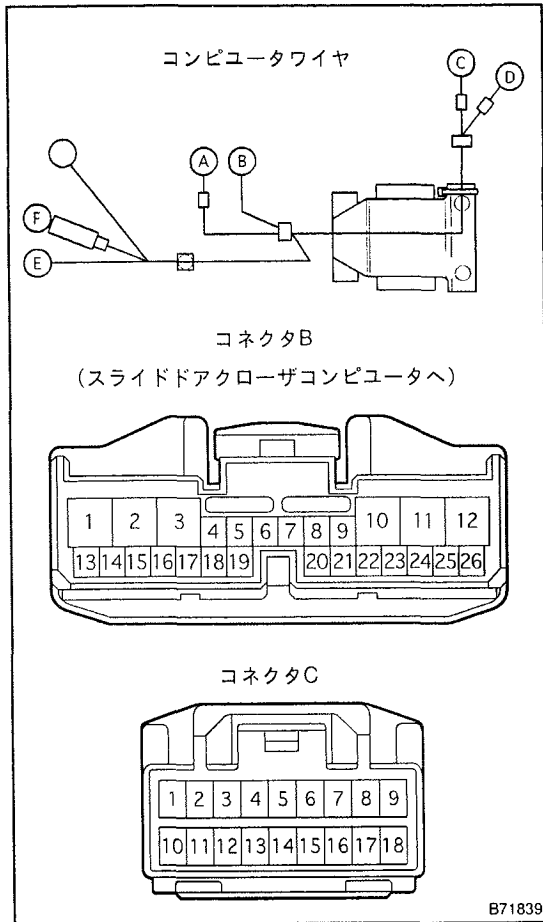
NG

リヤドアワイヤ NO.2修理または交換

OK

9 コンピュータ ワイヤ単体点検

SST 09082-00030, 09083-00150



(a) 導通点検

- (1) コンピュータワイヤのコネクタCおよびスライドドアアクチュエータコンピュータのコネクタBを切り離す。
- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、コンピュータワイヤ側コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号	基準
C 3 ⇄ B16	導通あり

NG

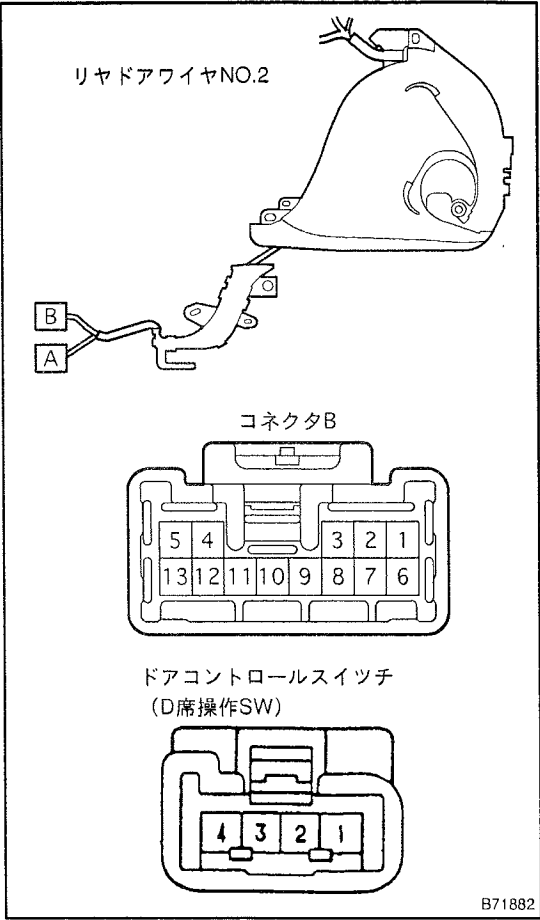
コンピュータ ワイヤ修理または交換

OK

10

ワイヤハーネス点検

SST 09082-00030, 09083-00150



- (a) 導通点検
- (1) リヤドアワイヤNO. 2のコネクタBおよびドアコントロールスイッチ (D席操作SW) のコネクタを切り離す。
 - (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、車両側コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号	基準
B10 (ワイヤ) ⇔ 3 (D席操作SW)	導通あり
4 (D席操作SW) ⇔ ボデーアース	導通あり

NG

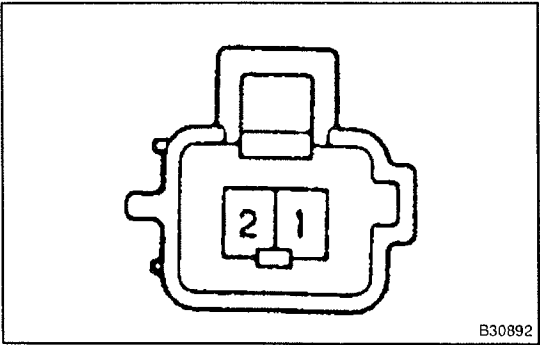
ワイヤハーネスまたはコネクター修理または交換

OK

11

スライドドア ロック リリース モータASSY単体点検

SST 09082-00030, 09083-00150



- (a) スライドドアモータ作動点検
- (1) バッテリプラスをコネクタ1端子、バッテリマイナスをコネクタ2端子に接続したときモーターが作動するかを点検する。

NG

スライドドア ロック リリース モータASSY交換

OK

12 リヤドアワイヤ NO.2単体点検

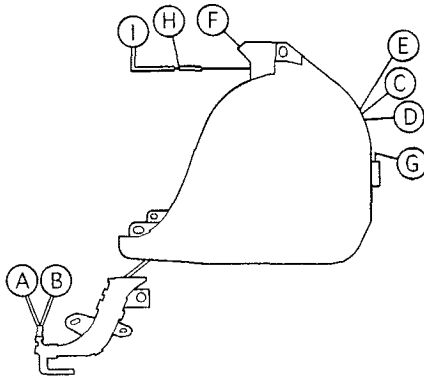
SST 09082-00030, 09083-00150

(a) 導通点検

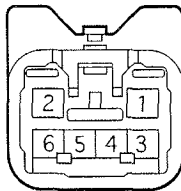
- (1) リヤドアワイヤ NO. 2 のコネクタ D および H を切り離す。
- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、リヤドアワイヤ NO. 2 のコネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

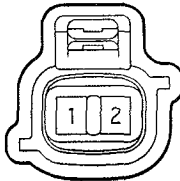
端子番号	基準
D 5 ⇄ H 1	導通あり



コネクタ D



コネクタ H



B71841

NG

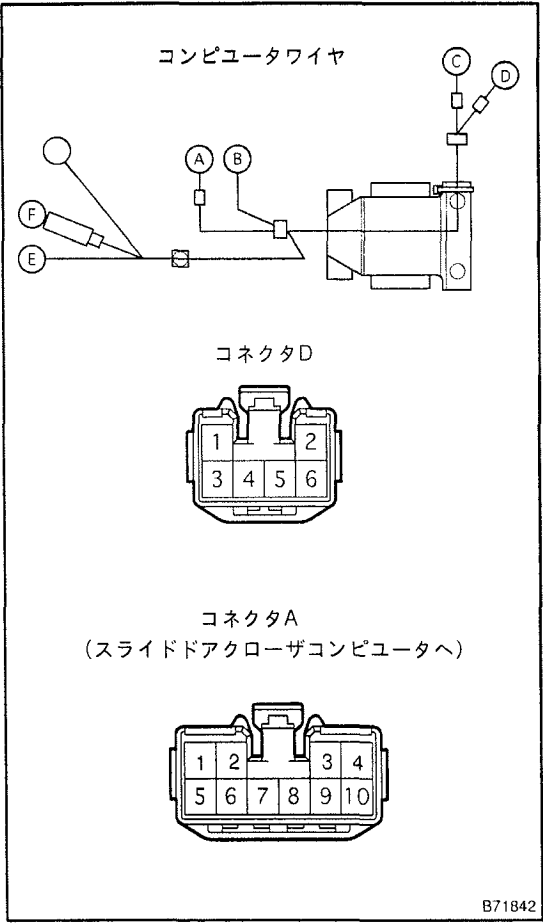
リヤドア ワイヤ NO.2修理または交換

OK

13

コンピュータ ワイヤ単体点検

SST 09082-00030, 09083-00150



- (a) 導通点検
- コンピュータワイヤのコネクタDおよびスライドドアクローザコンピュータのコネクタAを切り離す。
 - SST (トヨタ電気カルテスター) を使用して、コンピュータワイヤ側コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準 :

端子番号	基準
D 5 ⇄ A 4	導通あり

NG

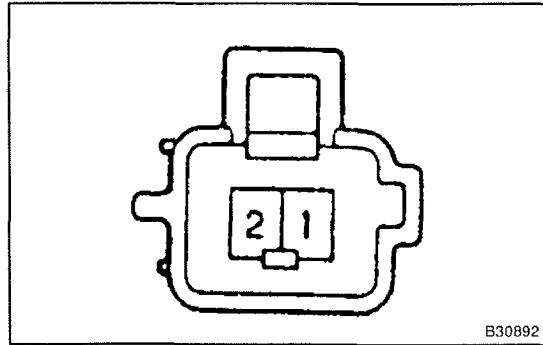
コンピュータ ワイヤ修理または交換

OK

14

ワイヤハーネス点検

SST 09082-00030, 09083-00150



- (a) 導通点検
- スライドドアロックリリースモータASSYのコネクタを切り離す。
 - SST (トヨタ電気カルテスター) を使用して、コネクタ2端子⇄ボデーアース間の導通を点検する。

基準 :

端子番号	基準
2 ⇄ ボデーアース	導通あり

NG

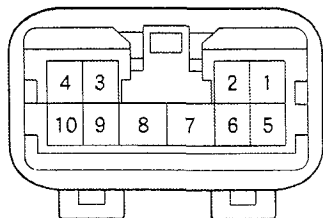
ワイヤハーネスまたはコネクタ修理または交換

OK

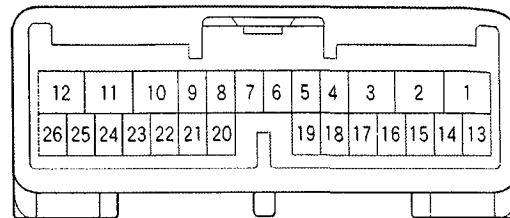
15 スライドドア クローザ コンピュータ点検

SST 09082-00030, 09083-00150

(a) 電圧点検



コネクタ A



コネクタ B

B58803

- (1) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、スライドドアクローザコンピュータ車両側各コネクタ間の電圧を点検する。

基準：

測定番号	測定条件	基準
A 1 ⇔ ボデーアース	ドアコントロールスイッチ (D席操作SW) ONまたは、 トランスミッタのPWR DOORスイッチON→OFF	10-14V → 0 V
A 5 ⇔ ボデーアース	ドアコントロールスイッチ (D席操作SW) ONまたは、 トランスミッタのPWR DOORスイッチON→OFF	10-14V → 0 V
A 3 ⇔ A 9	ドアコントロールスイッチ (D席操作SW) ONまたは、 トランスミッタのPWR DOORスイッチON→OFF	10-14V → 0 V
B 11 ⇔ ボデーアース	常時	10-14V

NG

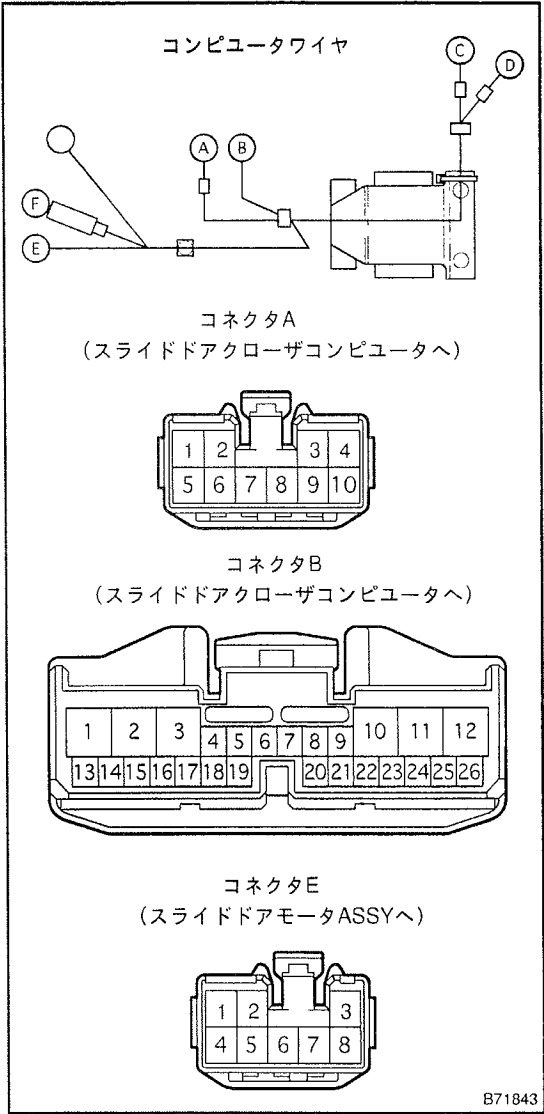
スライドドア クローザ コンピュータ交換

OK

16

コンピュータ ワイヤ点検

SST 09082-00030, 09083-00150



(a) 導通点検

- (1) スライドドアクローザコンピュータのコネクタA、BおよびスライドドアモータASSYのコネクタを切り離す。
- (2) SST (トヨタエレクトリカルテスター) を使用して、コンピュータワイヤ側コネクタ各端子間の導通を点検する。

基準：

端子番号 (コンピュータ⇔モータ)	基準
A 1⇔6	導通あり
A 5⇔7	導通あり
A 3⇔3	導通あり
A 9⇔8	導通あり
B 24⇔1	導通あり
B 23⇔4	導通あり
B 11⇔2	導通あり

NG

コンピュータ ワイヤ修理または交換

OK

スライドドア モータASSY交換